

九州・沖縄地区 図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ
『いつでも、どこでも、だれでもが、がんの情報を得られる地域づくりをめざして』

図書室と相談支援の連携の事例報告

愛媛大学病院の取り組み

愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター
がん看護専門看護師 塩見美幸

総合診療サポートセンター：TMSC (がん相談支援センター)

医療福祉連携推進部門

- ・ 受診予約・逆紹介
- ・ 専門外来調整
- ・ セカンドオピニオン調整
- ・ 退院支援
- ・ 在宅医療・ケアの調整
- ・ 地域連携
- ・ 総合相談／**がん相談**
- ・ 多職種やチームとの連携

患者総合サポート部門

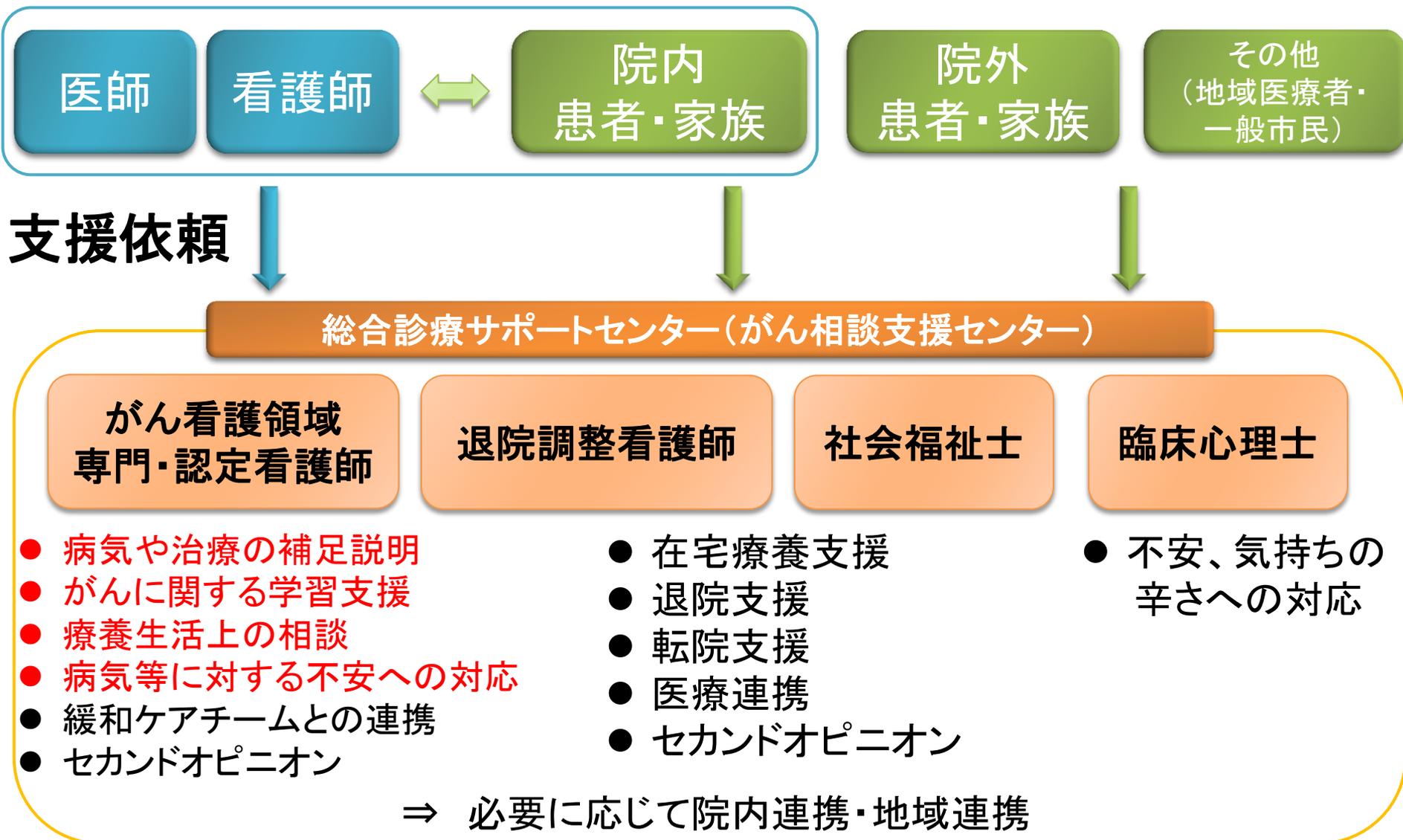
- ・ 入院予定患者へのオリエンテーションと情報収集
- ・ 各種スクリーニング
- ・ 全体像のアセスメント
- ・ **がん相談**
- ・ CNS／CNの看護外来、コンサルテーション活動
- ・ 多職種やチームとの連携
- ・ **患者図書室の相談対応**

連携事務部門

- ・ 医療情報・分析
- ・ 外来事務受付
- ・ 病棟クラーク業務
- ・ 研修企画・広報
- ・ 病院広報
- ・ 医療サービス
- ・ ボランティア
- ・ 医療問題・暴力・苦情対応
- ・ 医療メデイエーション

医師、看護師（退院調整／IC支援／専門看護師、認定看護師）、社会福祉士、心理士、遺伝カウンセラー、栄養士、薬剤師、医療メデイエーター、事務職

がん患者の相談支援



相談窓口／図書室の紹介

- ▶ 入院予定患者へのオリエンテーションと情報収集
- ▶ 苦痛症状のスクリーニング
- ▶ 身体症状、生活状況、病気や治療の理解、心配事をアセスメント
- ▶ 専門看護師、認定看護師、社会福祉士、栄養士、心理士等へ連携
- ▶ がん相談窓口の紹介／患者図書室の紹介



患者図書室「ひだまりの里」

- ▶ 平成23年5月 開設
- ▶ 開館：平日 9:00～16:00
- ▶ 受付：司書、病院ボランティア
- ▶ 医療図書
- ▶ 一般図書
- ▶ 患者図書室運営委員会



医療図書



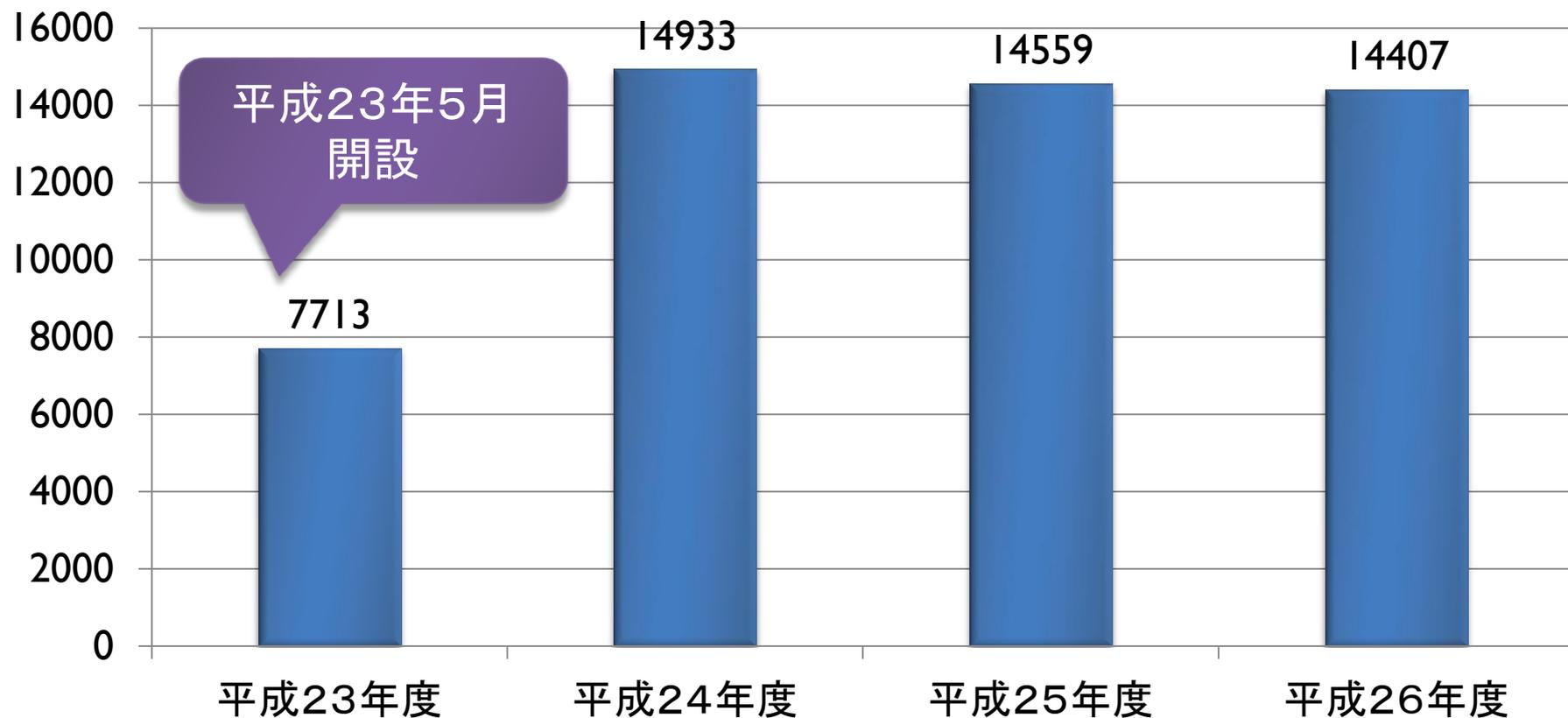
▶ およそ1,000冊(がんに関する図書 159冊)

医療情報の検索



来室数

1日平均 58人



▶ 入院・外来の患者、家族、職員、学生が利用している

看護師による相談対応



平日 10:00～12:00は常駐
12:00～16:00はオンコール

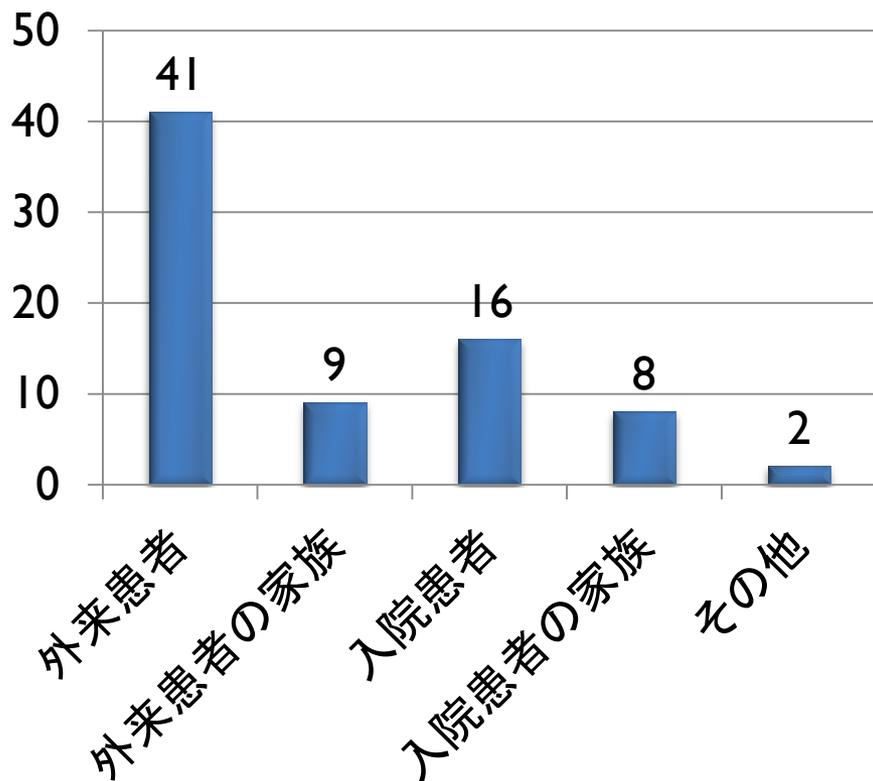
	担当者
月	緩和ケア認定看護師
火	緩和ケア認定看護師
水	がん性疼痛看護認定看護師
木	がん看護専門看護師
金	がん化学療法看護認定看護師



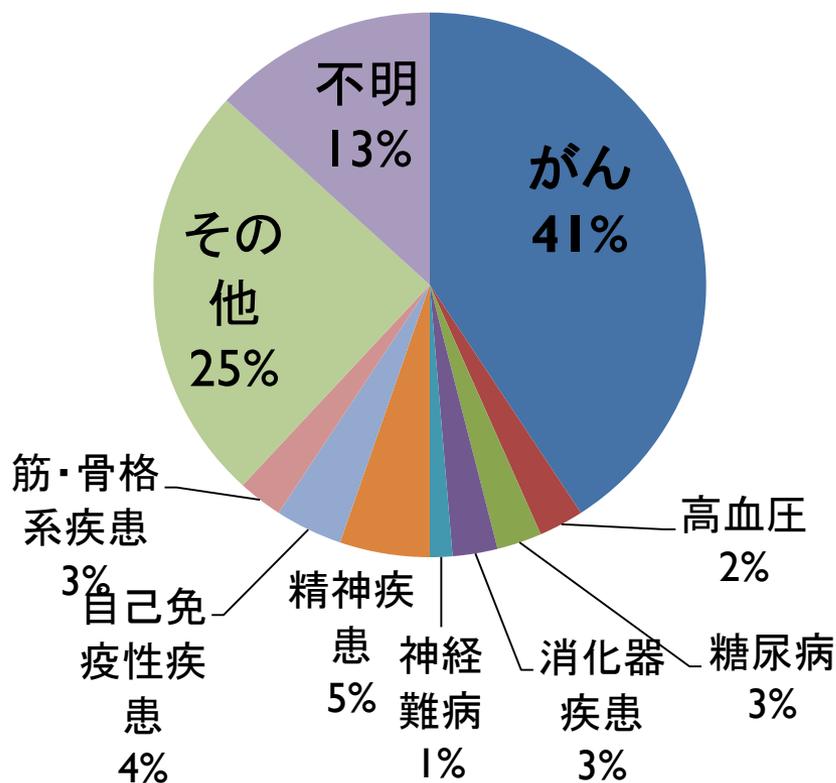
相談の利用

平成26年度 利用者数76人

利用者



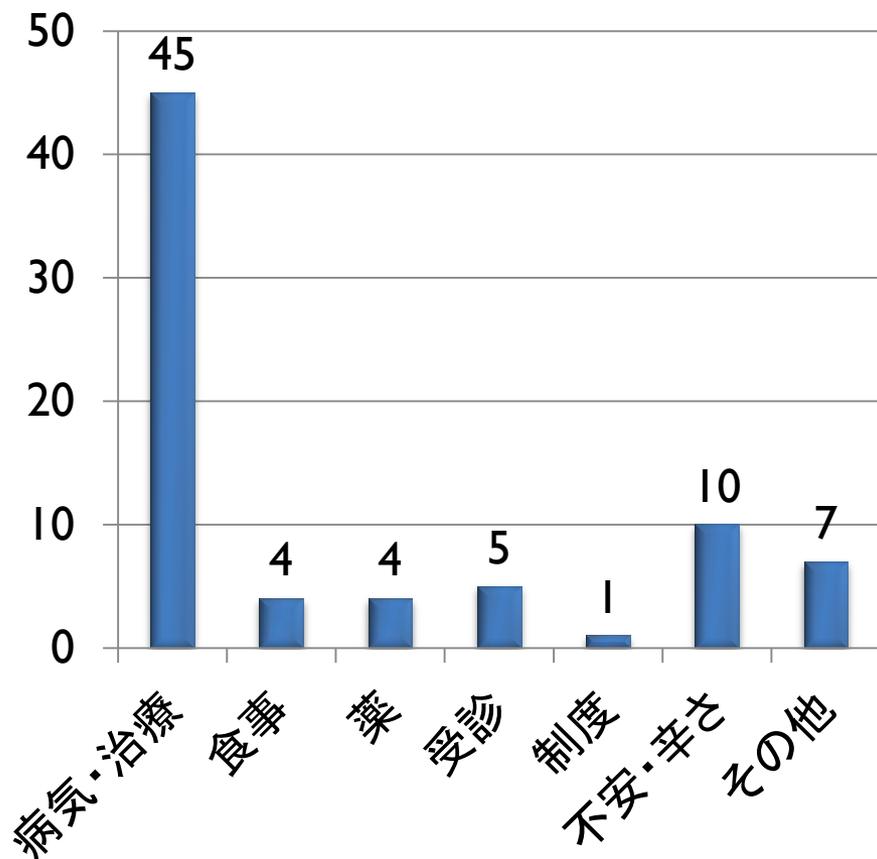
疾患別



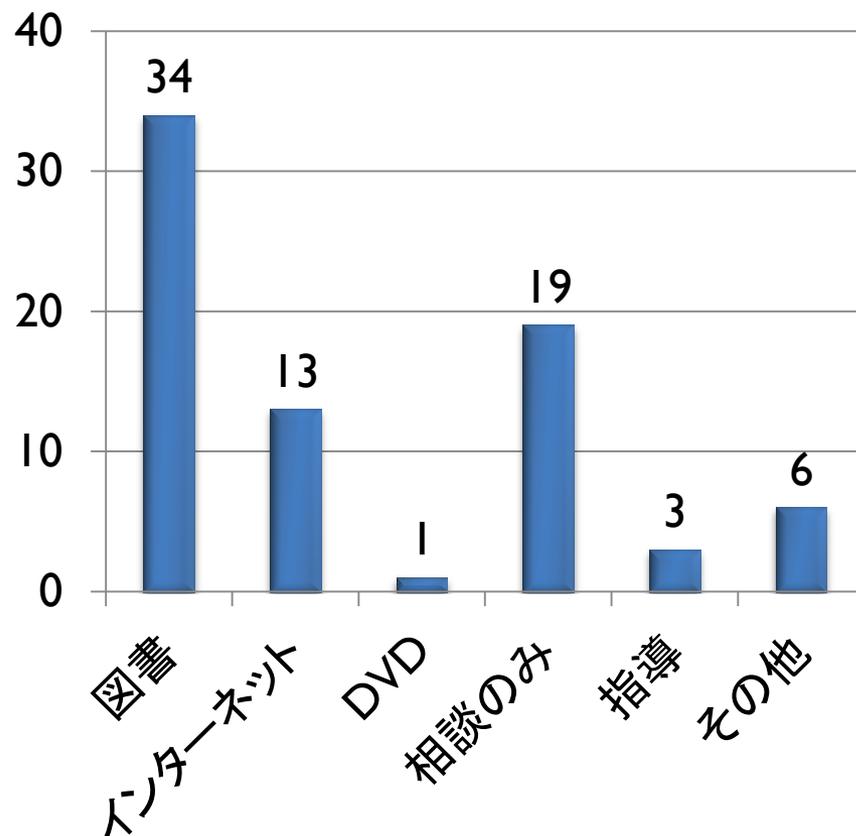
相談の内容と対応

平成26年度 利用者数76人

内容



看護師の対応



DVDの作成／上映会



- ▶ 認知症ってどんな病気？
- ▶ 体重を落としましょうと言われたら
- ▶ 糖尿病とフットケア
- ▶ 禁煙について など

1月 患者図書室「ひだまりの里」 DVD上映会のご案内

平成27年12月24日
患者図書運営委員会

愛大病院のスタッフが作成したDVDの上映会です。
外来診察の待ち時間や入院中のあいた時間に、
病気やその予防・対処について勉強してみませんか？



DVDは1本あたり5～15分で分かりやすい内容になっています。

分からないことがあれば、看護師が医療図書のご案内や補足説明、相談に応じます。

今月のおすすめDVD



上映予定 **平日毎日** 9:30～12:00

日程	上映 DVD	上映時間
第1週：1月4～8日	がん医療と緩和ケア	8分
第2週：1月12～15日	呼吸のしくみについて	7分
第3週：1月18～22日	咳エチケットについて	5分
第4週：1月25～29日	手指衛生について	5分



その他のDVDも多数ご用意しております。

上映時間以外でもDVDの閲覧はできますので、
ご希望の方はお気軽に患者図書室までお越しください！

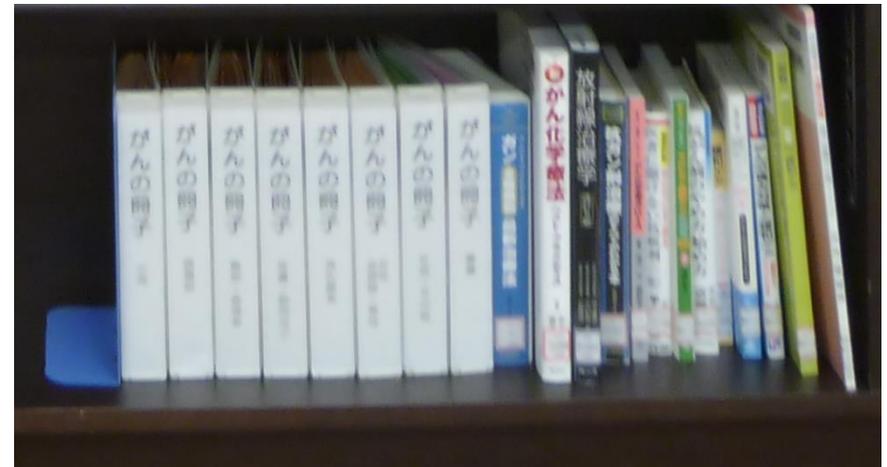
がんに関する図書の充実



- ▶ 看護師が選書
- ▶ 患者さんが読みやすい
- ▶ 易しい言葉
- ▶ 図やイラストが多い
- ▶ 看護師が説明しやすい



がんに関するパンフレットの設置



がん患者・家族サロン



【がんサロン あいほっと】

- ▶ **ふれあいサロン**
 - ▶ 第2金曜日13時～15時
 - ▶ 患者さん・ご家族同士の語り合い
- ▶ **学びあいサロン**
 - ▶ 第3水曜日18時～19時
 - ▶ 患者・家族・医療者で学びあう



まとめ

- ▶ がん相談支援センターと患者図書室が連携することで、がんに関する学習支援や、心理的サポートや療養支援等の相談支援の充実を図ることができる
 - ▶ わかりやすい図書の選書、希少な疾患にもできるだけ対応できるよう、図書の充実やインターネットの設置が必要だと考える
 - ▶ 患者図書室から補足説明や具体的な相談支援に繋げていくためには、相談員や院内リソースとのタイムリーな連携が重要である
-

